

## 海上の森保全活用計画2025の進捗管理について

事業展開項目		内容(全体計画)	H29 取組実績	H30計画 Plan	H30 取組実績 Do	課題 Check	点検 Action	H31計画 Plan	
愛知万博記念の森としての保全	地域区分別整備	①施設ゾーン	景観の保全整備のための立木伐採等	・CKDとの企業連携による遊歩施設周辺の森林整備及び歩道等補修 9/9 間伐、歩道の補修 12/2 間伐、柵の補修 ・愛工大学生による遊歩施設周辺の森林整備 6/1 除伐、搬出、薪作成 (薪は海上の森アカデミーで使用) ・むささびっ子クラブによる林床整理・除伐・木馬道の再生2/18	・企業連携や大学、団体等との協働、連携による森林整備、林床整理及び歩道等補修 ・伐採木の利用	・CKDとの企業連携による遊歩施設周辺の森林整備及び歩道等補修 4/7 除伐(窯の歴史館) 12/1 歩道の補修 ・伊藤園との企業連携による茶畑整備 4/14チャノキ補植 12/8茶畑中耕、施肥、花芽落し ・愛工大学生による遊歩施設周辺の森林整備 5/17 除伐、搬出、薪作成(写真1、2) (薪は海上の森アカデミーで使用) ・むささびっ子クラブによる林床整理・除伐2/17	・伐採木の残置による景観上の支障	・林床整理の継続	・企業連携や大学、団体等との協働、連携による森林整備、林床整理及び歩道等補修 ・企業連携や大学、団体等との協働、連携による伐採木の利用
		②ふれあいの里	作業体験農地の耕地管理(毎年0.3~0.5ha)	耕地管理をNPO法人海上の森の会に委託 0.39ha	耕地管理をNPO法人海上の森の会に委託 0.39ha	耕地管理をNPO法人海上の森の会に委託 0.41ha	-	-	耕地管理をNPO法人海上の森の会に委託 0.39ha
			里山環境として保全する農地	・農地管理をNPO法人海上の森の会に委託(作業体験農地を含む) 0.70ha(うち休耕田0.31ha) ・農地及び農地周辺の草刈を業者に委託(品野台造園) 0.87ha(うち休耕田0.59ha) ・企業等連携として新たに農地を貸与(2件) マリナムキッチン0.01ha カルビー0.01ha	・農地管理を従来通りNPO法人海上の森の会及び業者に委託 ・企業との連携による農地管理 ・新たな企業等連携先開拓	・農地管理をNPO法人海上の森の会に委託(作業体験農地を含む) 0.84ha(うち休耕田0.43ha) ・農地及び農地周辺の草刈を業者に委託(品野台造園) 0.62ha(うち休耕田0.50ha) ・企業等連携として農地を貸与(3件) マリナムキッチン0.01ha カルビー0.01ha 豊田自動織機0.01ha	・休耕田の維持管理	・企業等連携の拡大	・農地管理を従来通りNPO法人海上の森の会及び業者に委託 ・企業との連携による農地管理 ・新たな企業等連携先開拓
	③生態系保護区域	農地等周辺の間伐等	・海上の森の会(森づくりグループ)による森林整備(5.66haの一部) ・H30以降の農地を被圧している高齢級林施業検討 ・企業連携による間伐(4社2.37ha)	・海上の森の会(森づくりグループ)等による森林整備(5.66haの一部) ・農地を被圧している高齢級林施業に向けた検討、県有林事務所との協議	・海上の森の会(森づくりグループ)による森林整備(5.66haの一部) ・高齢級林施業について県有林に施業計画を策定するよう要請 ・企業連携による間伐(4社3.92ha)(写真3)	-	-	・高齢級林施業について県有林の施業計画に組み込まれる可能性が低い	・海上の森の会(森づくりグループ)等による森林整備(5.66haの一部) ・高齢級林の森林の取扱いについて引き続き県有林事務所との協議 ・企業連携による間伐(4社3.92ha)
		湿地周辺の立木伐採等	別途	別途	別途	別途	別途	別途	別途
	④恵みの森	人工林の整備(間伐対象林約30ha)期間中に15ha間伐	-	・H31以降の施業に向けた検討(委託)	・H31以降の保安林整備に向けた調査委託	-	-	・治山事業による本数調整伐(5.1ha)	
		複層林・針広混交林等への誘導(小面積皆伐等)、湿地周辺の立木伐採	・篠B-3湿地周辺立木の伐採	・篠B-1湿地に侵入した立木の伐採 ・北C-1湿地に侵入した立木の伐採	・篠B-1湿地に侵入した立木の伐採 ・北C-1湿地の林床整理	・伐採木残地による湿地の環境悪化	・湿地周辺の林床整理	・篠B-1湿地に侵入した立木の伐採 ・北C-1湿地の林床整理	
	⑤循環の森	人工林の整備(間伐対象林約50ha)期間中に25ha実施	・治山事業による本数調整伐(3.99ha) ・企業連携による間伐(1社0.36ha) ・海上の森大学(森女養成講座)修了生による森林整備(約0.5ha)	・治山事業による本数調整伐(3.99ha)木材搬出(12m) ・企業連携による間伐(1社0.36ha) ・海上の森大学(森女養成講座)修了生による森林整備(約0.5ha)	・治山事業による本数調整伐(3.83ha)木材搬出(12m)(写真4) ・企業連携による間伐(1社0.36ha) ・海上の森大学(森女養成講座)修了生による森林整備(約0.5ha)	-	-	・企業連携による間伐(1社0.36ha) ・海上の森大学(森女養成講座)修了生による森林整備(約0.5ha)	
		複層林・針広混交林等への誘導(小面積皆伐等)	・小面積皆伐地等の検討(H30以降準備)	・小面積皆伐を含むH31以降の施業に向けた検討(委託)	・H31以降の森林整備に向けた調査委託	-	-	・小面積皆伐を含む施業の検討・実施	
	⑥野鳥・古窯の森	大木の生育環境保全・生育不良木等の伐採	-	-	-	-	-	-	
自然環境の保全	県委託調査(ローテーションで実施)	・湿地調査(委託)	・ムササビ調査(委託)	・ムササビ調査(委託)	-	-	・猛禽類調査(委託)		
	他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000等)との連携、専門家意見聴取・情報の収集・発信	・猛禽類調査(自主調査)、希少動物生息状況調査(ムササビ・ホトケドジョウ)、他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000)との連携、調査報告書第9号の発行	・猛禽類調査(自主調査)、希少動物生息状況調査(ムササビ・ホトケドジョウ)、他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000)との連携、調査報告書の発行	・猛禽類調査(自主調査)、希少動物生息状況調査(ムササビ・ホトケドジョウ)、他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000)との連携、調査報告書第8号の発行	-	-	・猛禽類調査(自主調査)、希少動物生息状況調査(ムササビ・ホトケドジョウ)、他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000)との連携、調査報告書の発行		



写真1 愛工大学生による遊歩施設周辺の森林整備



写真2 愛工大学生により生産された薪



写真3 企業連携による森林整備、ベンチ作り



写真4 搬出した木材

事業展開項目	内容(全体計画)	H29 取組実績	H30計画 Plan	H30 取組実績 Do	課題 Check	点検 Action	H31計画 Plan	
森林や里山の学習と交流の拠点づくり	体験学習の実施	里と森の教室 毎年10回程度	・9回(海上の森の会へ委託) ・1回(海上の森の会による自主活動)	・9回(委託)	・9回(海上の森の会へ委託) ・1回(海上の森の会による自主活動)	予算の削減による事業への影響	-	・9回(委託)
		調査学習会 毎年3回程度	・3回(海上の森の会へ委託)	・2回(委託)	2回(海上の森の会へ委託)	予算の削減による実施回数の縮小	-	・1回(委託)
		森の学校 毎年2回程度	・2回(よりあい工房ばんどりへ委託) 5/14、11/26	・2回(委託)	・よりあい工房ばんどりへ委託(2回) 5/5、11/10	予算の削減による事業への影響	-	・2回(委託)
	県民参加による森林環境教育プログラム	・海上の森の会による四季のイベント、自然ウォッチング、木工芸教室 ・NPOチームばんどりによる環境教育プログラム(H28、H29森の保育者修了生が参加) ・永和児童館(愛西市)野外活動(H29森の保育者修了生が企画) ・H28フォーラム参加団体による環境教育プログラム(ソダテルLABO、全国地蜂連合会)	海上の森アカデミー修了生等との協働等による森林環境教育プログラムの開発・実施 ・多様な団体との協働による環境教育プログラムの実施	海上の森の会による四季のイベント、自然ウォッチング、木工芸教室 ・NPOチームばんどりによる環境教育プログラム ・みのむしックスによる自然教育プログラム(H30森の自然教育修了者のグループ) ・永和児童館(愛西市)野外活動10/6(H29森の保育者修了生が企画) ・H28フォーラム参加団体による環境教育プログラム(ソダテルLABO、全国地蜂連合会)	-	-	-	海上の森アカデミー修了生等との協働等による森林環境教育プログラムの開発・実施 ・多様な団体との協働による環境教育プログラムの実施
	人材の育成	あいら海上の森大学 (万博余剰金を活用した事業のためH28で終了)						
	指導者養成講座(森林施業技術者・インストラクター等)	・森と緑づくり事業による海上の森アカデミーの開催 ①森の保育者養成コース(5~6月) ②森女養成コース(10~11月) ③里山暮らしコース(11~12月) ④基礎講座(2~3月)	・森と緑づくり事業による海上の森アカデミーの開催 ①森の自然教育コース ②森女養成コース ③里山暮らしコース ④基礎講座	海上の森アカデミーの開催(写真8、9) ①森の自然教育コース(5~6月)全5回 応募23名、参加14名 ②森女養成コース(9~11月)全6回 応募21名、参加10名 ③里山暮らしコース(12~2月)全5回 応募23名、参加10名 ④基礎講座(3月) 応募33名、参加30名	-	-	-	・森と緑づくり事業による海上の森アカデミーの開催 ①森の自然教育コース ②森女養成コース ③里山暮らしコース ④基礎講座
シンポジウム等	・ミニセミナーの開催(11回) ・コケモリセミナーの開催(2/17) ・岡山コケの会との共催によるコケワークショップ(3/17、3/18) ・海上の森フォーラムの支援(11/12)	・ミニセミナーの開催 ・海上の森フォーラムの支援	・ミニセミナーの開催(10回) ・コケむす会との共催によるコケワークショップ(8/18)およびコケ写真展(8/10~31) ・海上の森フォーラムの支援(11/11) ・モニタリングサイト1000里地調査、調査講習会11/2、3、全国交流会11/4	-	-	-	・ミニセミナーの開催 ・海上の森フォーラムの支援	
NPO法人海上の森の会等との協働体制づくり	・海上の森の会への体験学習の委託 ・海上の森の会自主事業の支援 ・海上の森大学同窓会「海上の森で交流会(講演会他)」の支援(11/11)	・海上の森フォーラムの支援 ・体験学習の委託 ・自主事業の支援	・海上の森の会への体験学習の委託 ・海上の森の会自主事業の支援 ・海上の森交流会(旧海上の森大学同窓会)の交流会を支援(3/30) ・海上の森の会への安全衛生教育実施(4/25、28) ・あいち里山ラボへの安全衛生教育(7/23)および里山整備の勉強会(2/23)実施	-	-	-	・海上の森フォーラムの支援 ・体験学習の委託 ・自主事業の支援	
普及・情報発信	インターネット始めSNSの活用、海上の森調査報告書、ムーアカデミー情報誌発行等	・ムーアカデミー通信の発行(3回)、2月末までに、Twitter149本・Facebook157本・Youtube4本、「自然観察ガイドブック」等の有償頒布46冊 ・調査報告書第7号の発行	・Twitter Facebook、Youtube等による情報発信、調査報告書・ムーアカデミー通信の発行、学習教材「自然観察ガイドブック」の有償頒布	・ムーアカデミー通信の発行(3回)、2月末までに、Twitter134本・Facebook133本、Youtube3本の発信、「自然観察ガイドブック」等の有償頒布22冊(写真11) ・調査報告書第8号の発行	-	-	・Twitter Facebook、Youtube等による情報発信、調査報告書・ムーアカデミー通信の発行、学習教材「自然観察ガイドブック」の有償頒布	



写真5 里と森の教室



写真6 調査学習会(キノコ)



写真7 森の楽校



写真8 森の自然教育コース  
(海上の森アカデミー)



写真9 森女養成コース  
(海上の森アカデミー)



写真10 海上の森ミニセミナー

事業展開項目	内容(全体計画)	H29 取組実績	H30計画 Plan	H30 取組実績 Do	課題 Check	点検 Action	H31計画 Plan
森林や里山の学習と交流の拠点づくり	普及・情報発信	モデル事例提供・NPO交流拠点・ネットワーク形成	・あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)定期総会の開催(4/8)活動発表会の開催(7/12)活動発表会の開催(2/1)	・あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)総会・運営会議・活動発表会の開催 ・展示物の更新	・あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)定期総会の開催(4/8) 解散を決議 ・NPOなどの活動現場におけるリスクマネジメントに関するワークショップの開催(3/3)参加31名 ・しそ森林王国観光協会(兵庫県)の森づくり委員の視察受け入れ(マリ・クリスティエヌ名譽所長が委員)		・NPOなどの交流のため勉強会、ワークショップ等の開催
		本館・遊歩施設・里山サテライト・案内看板、トイレ、駐車場等の適正な管理	・自然歩道環境の改善(草刈、危険木伐倒)、境界伐開、巡視の励行、施設修繕、清掃、警備、廃棄物処理、樹木管理 ・展示物の更新	・自然歩道環境の改善(草刈、危険木伐倒)、境界伐開、巡視の励行、施設修繕、清掃、警備、廃棄物処理、樹木管理 海上の森運営協議会(2回/年) ・展示物の更新	・本館2F3Fウッドデッキ修繕・塗装 ・本館屋根の修繕 ・自然歩道環境の改善(草刈、危険木伐倒)、境界伐開、巡視の励行、施設修繕、清掃、警備、廃棄物処理、樹木管理(写真12、13) ・展示物の更新		・自動ドア修繕 ・本館2階3階の雨漏り修繕 ・自然歩道環境の改善(草刈、危険木伐倒)、境界伐開、巡視の励行、施設修繕、清掃、警備、廃棄物処理、樹木管理 ・展示物の更新
協働・連携の推進	県民参加組織(NPO法人海上の森の会、あいち自然ネット等)との連携・協働	・海上の森の会との連携(調査・森林・農地管理)	海上の森の会との連携(調査・森林・農地管理)、あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)運営会議の開催、その他団体との連携	・海上の森の会との連携(調査・森林・農地管理) ・海上の森の会への安全衛生教育実施(4/25,28) ・あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)定期総会の開催(4/8) ・山の会くららの清掃ハイキング(11/19) ・海上の森大学同窓会との連携(交流会・講演会)(11/14) ・コウモリセミナーの開催(2/17) ・岡山コケの会との共催によるコケワークショップ(3/17、3/18)	・海上の森の会との連携(調査・森林・農地管理) ・海上の森の会への安全衛生教育実施(4/25,28) ・あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)定期総会の開催(4/8) ・山の会くららの清掃ハイキング(11/19) ・海上の森交流会(旧海上の森大学同窓会)との連携(交流会)(3/30) ・コケむす会との共催によるコケワークショップ(3/17)および海上の森のコケ写真展(8/10~31) ・あいち里ラボへの安全衛生教育(7/23)および里山整備の勉強会(2/23)実施 ・あいち里ラボのイベントに海上の森の会と共同で出展参加(11/10)		海上の森の会との連携(調査・森林・農地管理)、その他団体との連携
		地元地域との連携	・せと環境塾「海上の森の新緑を歩こう」センター展示説明(5/20) ・センターイベントをせと環境塾の一部に位置づけ、広報せとに掲載 ・山口連区へのイベントチラシ等の配布 ・農事組合水路清掃(4/23)、山口ホテルの会草刈(7/23)、山口もーやっご祭への参加(8/5)	・せと環境塾の事業に協力 ・センターイベントをせと環境塾の一部に位置づけ、広報せとに掲載 ・山口連区へのイベントチラシ等の配布 ・水路等地元清掃活動への参加	・せと環境塾「新生活にホット癒しの山歩き～海上の森編～」センター展示説明(4/21)(写真14) ・センターイベントをせと環境塾の一部に位置づけ、広報せとに掲載 ・山口連区へのイベントチラシ等の配布 ・農事組合水路清掃(4/22)、山口ホテルの会草刈(7/22)		・せと環境塾の事業に協力 ・センターイベントをせと環境塾の一部に位置づけ、広報せとに掲載 ・山口連区へのイベントチラシ等の配布 ・水路等地元清掃活動への参加
		小中高등학교・大学(学外授業・調査等)との連携	・学外講義・野外学習: 榎山東小学校、南山大学附属小学校、道泉小学校、名古屋大学、南山大学、愛知工業大学等 ・調査、研究協力: 名古屋大学、南山大学、愛知工業大学、等	・小中高등학교の総合学習・環境学習への協力、大学の学外講義・実習、調査、研究等への協力(必要に応じて)	・学外講義・野外学習: 榎山東小学校、南山大学、聖堂学園・高、東京大学、南山大学、愛知工業大学、東邦大学など ・調査、研究協力: 愛知学院大学、愛知工業大学、名古屋工業大学、名古屋大学など(写真15)		・小中高등학교の総合学習・環境学習への協力、大学の学外講義・実習、調査、研究等への協力(必要に応じて)
	関連施設等との連携	・環境学習スタンプラリー等の協力	・愛知県環境学習施設等連絡協議会(AELネット)等との連携	【実施中】 ・環境学習スタンプラリーの協力		・愛知県環境学習施設等連絡協議会(AELネット)等との連携	
	企業連携(森林整備等)	・人工林整備・森林環境保全活動(6社、3.09ha)	・人工林整備・森林環境保全活動、新規連携の開拓	・人工林整備・森林環境保全活動(6社)と団体、4.78ha)	・新規連携企業の開拓	・農地や森林から派生する活動での連携 ・参加団体にとって利点のある企画	
	海上の森サポーターに対する活動支援	・必要に応じて情報提供	・必要に応じて情報提供	・必要に応じて情報提供		・必要に応じて情報提供	

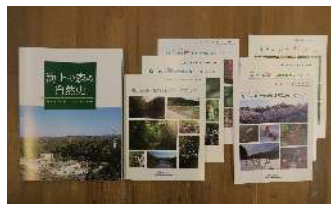


写真11 有償頒布図書



写真12 危険木の除去



写真13 巡視の励行



写真14 せと環境塾



写真15 古窯の発掘調査  
(愛知学院大学)